



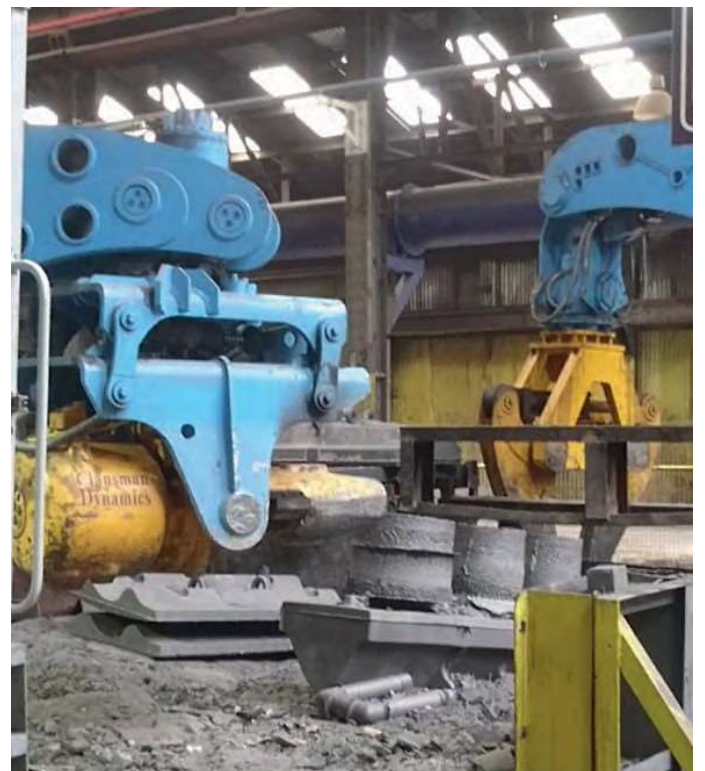
グリッパー装着 CC50



クレーンフック装着 CC2000



クレーンフック装着 CC112



マニピュレータ装着 CC1000

クラズマン社のエアキャノンシリーズは鋳物の押湯と湯口を切断するために使用されます。エアキャノンをクレーンフックに取り付け、オペレーターまたはコンピューターシステムによって操作できます。柔軟性を最大化するには、クラズマン社のマニピュレータのグリッパーに装着することも可能です。

クラズマン社は、エアキャノンシリーズにマニピュレータと同様の厳しい設計基準を適用しています。溶接部やボルトが緩むという問題を防ぐために、一体型の鍛造インパクトヘッドを使用しています。

クラズマン社のエアキャノンはそれぞれ以下を装備して納入されます。

- フック取付け個所付き
- 緩衝装置付きオペレーターハンドル
- 空気圧バルブおよびトリガー
- 6 kg/cm²空気用コネクタ

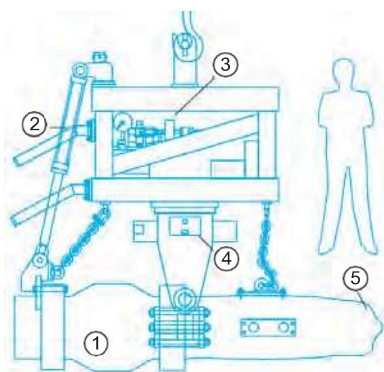
設計の詳細にまで及ぶ信頼性

- 一体型、鍛造合金インパクトヘッド
- ハンマーのエネルギーを完全に吸収するよう設計された緩衝装置
- すべての可動部にスライド式のグラファイト摩擦ストリップ付き
- 研磨されたインパクトヘッド・リターンチューブ

エアキャノン（空気砲・ハンマー）のデータ

	CC25	CC40	CC50	CC112	CC600	CC1000	CC2000
6 kg/cm ² あたりのエネルギー (ジュール)	390	800	1,300	2,800	5,000	10,000	28,000
4.5kg ハンマー換算	2	4	6	14	25	50	140
重量 (kg)	75	145	265	500	850	1500	5800
インパクト設定	1	1	2	2	3	3	5

エアキャノン CC2000



1. エアタンク
2. フィーダーとの最適位置合わせ用チルトシリンダー
3. 空気圧式油圧ユニット (CC2000)
4. 空気圧レベルのセレクタースイッチ
5. フィーダーにある成形ノーズ